

ボローニャ大学協定留学 月例報告書（6月）

芸術文化学科4年 土居優莉

Buongiorno!

Buongiorno. 芸術文化学科4年の土居優莉です。日本は梅雨の季節に入りはじめはじめしていると聞きましたが、ボローニャでは日差しの強い毎日が続いています。セミが鳴き始めたり夕立が来たりして、本格的に夏を感じるようになりました。イタリアではよくBarでコーヒーを飲みますが、最近は暑いのでカプチーノなどの温かいコーヒーは気が進みません。そんな暑い夏にはCaffè shakeratoというコーヒーがぴったりです。エスプレッソと氷を、お好みで砂糖と一緒にシェイクして作るもので、どのBarに行ってもいつも素敵なグラスにいらしてくれます。朝早く起きてすこし散歩をして、帰りにBarに寄って冷たいShakeratoを飲んで帰るのが最近のお決まりコースです。



↑ Caffè shakerato

おいしい食べ物

イタリアでの暮らしも残りわずかなので、最近は今しか食べられないおいしいものをたくさん食べるようにしています。Tortelliniというボローニャのパスタやジェラート、そして一番のお気に入りにはMortadellaというボローニャのハムがたくさんはさまったパニーノです。このお店はとても人気なのでいつも長蛇の列ができていてなかなか食べることができませんが、この日はなぜか誰も並んでおらず待ち時間ゼロで食べることができました。ラッキーです。チーズやトマトなどいろいろな種類がありますが中でもレモンのパニーノがさっぱりしていて本当においしいです。



↑ レモンのパニーノ

友だちとの時間

空いている時間にはよく友だちとカフェでおしゃべりをしたり散歩をしたりします。近くの街からポローニャに遊びに来た友だちにポローニャを案内して、みんなの馴染みのお店で aperitivo をしました。以前は大人数になればなるほど話についていくのが大変でしたが、イタリア語でわかることがすこし増えたので、みんなでわいわいする時間を楽しむことができるようになりました。また、日本語を勉強している友だちのテスト勉強のお手伝いをした日もありました。日本語での自己紹介を考えてすらすら言えるまで練習しました。後日、テストで先生から完璧だと言ってもらえたよ、と連絡をもらって私も嬉しくなりました。彼女は日本に留学することを目標としているのでまた日本でも会えるといいなと思います。



↑ みんなで Aperitivo

ハウスメイトとの暮らし

ある日家に帰ったらハウスメイトのひとりが Pizza frita という揚げ物を振る舞ってくれました。塩味の効いた生地を揚げて、生ハムや野菜と一緒に食べたり、砂糖やハチミツをかけてスィー

ツとして食べたりといろいろな楽しみ方ができます。みんなでいろんな味を試しながら食べたのがとても楽しかったです。最近、日本に帰る心の準備はできてる？という話をするようになり、すこし寂しく感じます。初めてのシェアハウスでうまくできるか心配でしたが、今ではここでみんなに出会えて幸せだなと思っています。みんなと過ごせる残りの時間を精一杯楽しもうと思います。



↑ Pizza frita

おわりに

6月も毎日充実した日々を過ごすことができました。日に日にポローニャやイタリアのことが大好きになって、離れるのが寂しくなります。最後の7月はこの1年間を振り返りながら、しっかりと留学生活の締めくくりができるように丁寧に過ごします。ありがとうございました。